

〇 広報

みぶ

2009

9

No.604

夏の終わりに…

主な内容

- 壬生町中学生海外派遣事業 …… 2～5
- 国保だより …………… 6～8

中学生がオーストラリアで 国際交流

第12回壬生町中学生海外派遣事業



オペラハウス前にて

第12回壬生町中学生海外派遣事業が、7月25日から8月2日の9日間の日程で実施されました。

この事業は、中学生を海外に派遣し、ホームステイや現地中高生との交流を通じて、外国語による表現力と理解力を高めると共に、国際感覚豊かな青少年の育成と国際交流の推進を図ることを目的として、毎年実施しています。今年も、中学2年生27名をオーストラリア、シドニーに派遣しました。

派遣団員 (敬称略)

団 長

鈴木 守 (壬生中学校教頭)

団長補佐

安部奈穂子 (南犬飼中学校教諭)

団 員

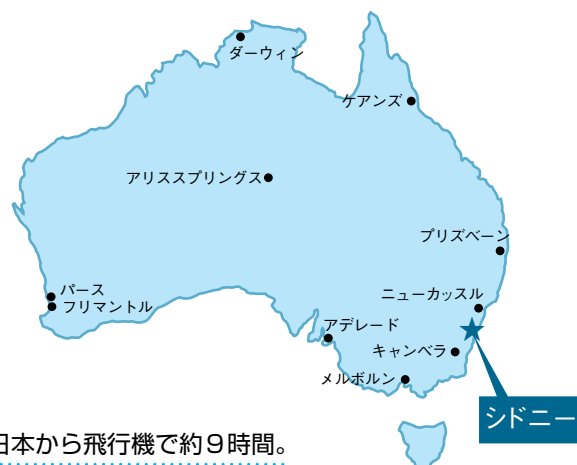
壬 生 中

・大栗 俊也	・鈴木 康平	・篠原 梨	・鈴木 せいあ
・谷黒 杏花	・大塚 乃里穂	・川島 苑子	・大垣 めぐみ

南犬飼中

・田中 航	・加藤 隼平	・藤沼 拓巳	・星 拓海
・増山 晃基	・佐藤 耀	・大越 朱莉	・佐藤 晴香
・武藤 千佳	・館沼 琴音	・永井 梨緒	・阿部 友海
・上村 有希	・江田 沙弥香	・落合 彩子	・亀田 紗南江
・鈴木 彩香	・松田 悠希	・渡邊 姫奈	

派遣先紹介



日本から飛行機で約9時間。

豊かな自然と過ごしやすい気候に恵まれた、オーストラリア最大の人口を擁する都市です。

研 修 日 程

7月25日

期待と不安を胸にオーストラリアシドニーへ

7月26日

シドニーに到着

オペラハウス・ハーバーブリッジ・ボンダイビーチ等を見学した後、語学学校でホストファミリーと対面
それぞれのホストファミリーのもとへホームステイ



ハーバーブリッジ



ホームステイ初日：それぞれのホストファミリーのもとへ。ドキドキ

7月27～30日

語学学校で授業受講、カモノハシの生態等について学ぶ

現地の中高生（ガルストンハイスクール・ダルウィッチハイスクール）と交流



語学学校：授業風景



文化交流「書道」を実演



ひつじの毛刈り体験。4名ほど体験しました。



7月31日

トブルック牧場でシープドックショー・牧羊犬の働きを見学

8月1日

ホストファミリーと過ごす最後の1日

8月2日

一生の思い出を手に入れて帰国



ガルストンハイスクールでの別れの一場面

海外派遣を体験して



最高の思い出

壬生中学校 鈴木康平

僕 はこの9日間、良い思い出を沢山作ることが出来ました。その中で特に心に残っていることは3つあります。

まず一つは、語学学校での研修です。僕らは語学学校に計5日間通い、英語の研修を受けました。ほとんど習ったことのない英単語や、オーストラリアにある独特の英語など、色々難しいことがありました。けれど、日によってグループで問題を解いたり、皆で協力し合うことが出来たので、とてもおもしろかったです。



2つ目は、現地中学生との交流です。最初にダルウィッチハイスクールという美術学校に行き、もう1つはガルストンハイスクールという所に行きました。2校ともスポーツ交流があったので、現地の人たちの長所などが分かり合えたおかげか、バディで組んだ人や、他の人たちとも仲良くすることが出来ました。ユニークな考えの人がいたり、日本人の留学生がいたので楽しかったです。

そして最後は、僕たちのホームステイ先のホストファミリーの方々です。毎日弁当を作ってくれたり色々親切でした。最後の1日はホストファミリーと過ごすことになって、オペラハウスとハーバーブリッジに行きました。ホストファミリーとホテルで別れる時、悲しくなって泣いてしまうほどでした。

向こうでは、もう数えきれないぐらいのことがありました。その感動をずっと心に残しておきたいと思います。

そして最後に、オーストラリアに行くのに色々とお世話になった町当局の方々、旅行会社の方々、そしてお父さん、お母さん、本当にありがとうございました。



海外派遣で学んだこと

壬生中学校 谷黒杏花

私 はこの海外派遣でオーストラリアに行き、とても沢山の思い出や心に残る良い経験をすることが出来ました。

私はオーストラリアへ行くということに対し「現地の人や、ホストファミリーに自分の言いたい事や、伝えたい事がきちんとわかってもらえるのか？」という思いや、「海外派遣団としてきちんとした態度で過ごすことが出来るのか？」など、とても不安な気持ちでいっぱいでした。また、日本を離れ、言葉も文化も全く違う国で生活することに対しての不安がとても強く、大きな思いになっていました。

オーストラリアにつくと自分の中にあった色々な思いや不安はだんだん消え、「自分らしく、何事にも粘り強く、精一杯行い悔い残ることないように」という気持ちに変わりました。



オーストラリアで9日間を過ごし、とても沢山のことを学びました。

ホストファミリーとの生活では、自分の気持ちを相手に伝えるために努力することの大切さ、コミュニケーションの大切さを学ぶことが出来ました。

オーストラリアの街中では、自分のことだけではなく、ほかの人の迷惑にならないように周囲に気を配ることの大切さを改めて実感しました。

現地の学校との交流会では、恥ずかしがらずに大きな声ではきはきと話せば、自分の言いたいことは、きちんと相手に伝わるということがわかりました。このことから、相手に伝えようとする気持ちが大切だと思いました。また、オーストラリアの学校と日本の学校の違いなどがわかりました。日本では当たり前だと思っていたことも、オーストラリアでは通用することばかりではありませんでした。

例えば、私たちの学校では給食が出て教室で食べるのが当たり前ですが、オーストラリアでは外に出て、給食を食べていました。また、食べるときは芝生の上で食べたり、外にある椅子に座って食べたり食べ方にも色々なスタイルがありました。

9日間という短い期間でしたが、オーストラリアでは沢山のことを経験することが出来ました。この海外研修を通して、国の文化の違いや、生活の違いなどがわかりました。今後、この経験を生かし、色々な面で成長することが出来るよう努力したいと思います。





沢山のことを得た9日間

南犬飼中学校 佐藤耀

僕 は今回のオーストラリア海外派遣に、英語圏のオーストラリアで僕が学校で習っている英語がどれだけ通じるのかを試そうと参加した。そして出発前はとても不安な気持ちになったが、オーストラリアに着いた時には、「何でも積極的に取り組もう!」と決意した。

僕たちが泊まったのはMs.Janetの家で、彼女の家には僕たちも含め数人の留學生がホームステイしていた。夕食後、この違う国の人同士が国の違いなど関係なく、同じ空間で楽しく会話をして過ごしたことが一番印象的だった。また、辞書を使いながらではあるが、自分の言いたいことを相手に伝えられた時はとてもうれしかった。それからはそれまで以上に積極的に話せるようになったと思う。

帰国後、この9日間を振り返ってみると、相手の話すことが理解できても何と答えてよいか分からないということが多くあり、自分の英語力不足を改めて実感した。しかし、このような反省すべき点も含め、とても充実した、沢山のことを得た9日間だった。僕にこの海外派遣という体験をさせてくださった壬生町、先生方、Ms.Janet、そして家族に心から感謝しています。



私の9日間オーストラリア体験

南犬飼中学校 松田悠希

私 は、オーストラリアで過ごした9日間の中で初めて体験したことが沢山ありました。

語学学校通学初日、どのバスに乗れば家へ帰れるのか分からないまま、行き先の違うバスに乗ってしまい、知らない場所の終点に着いてしまいました。人気のない道を2人でとぼとぼ歩いて、近くにあったお店で電話を借りてホストファミリーに迎えに来てもらいました。そのとき、電話を貸してくださった店員さんたちがとても優しく、どうしていいか分からず途方に暮れていた私たちには、その優しさがとても身にしみました。

2校目の訪問校では、現地の中学生や先生方が英語の苦手な私に分かりやすく話してくださり、そのおかげで楽しく過ごせ、みなさんと交流を深めることができました。また、語学学校の先生は私たちがよく理解できていない時には、私たちに分かりやすいようゆっくり話したり絵を使って、いつも楽しく教えてくださいました。

私はこの9日間の体験を今後に生かし、様々なことにさらにチャレンジしていきたいです。私をこの海外派遣に行かせてくださった壬生町教育委員会の方や先生方を始め、すべての関係者の方々に感謝しています。ありがとうございました。



国保だより



『国民健康保険被保険者証』の更新は
10月1日です

カード型の被保険者証を1人に1枚交付します。

被保険者証の見本

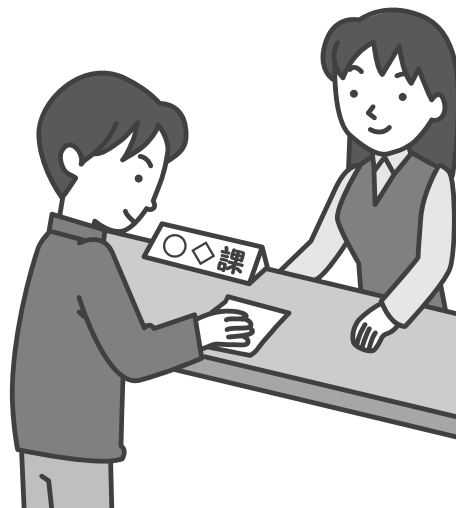
国民健康保険 被保険者証	有効期限	平成22年 9月30日
記号 001	番号	123456
氏名	コクホ タロウ 国保 太郎	
生年月日	昭和〇〇年〇〇月〇〇日	性別 男
資格取得(該当) 年月日	平成〇〇年〇〇月〇〇日	
交付年月日	平成21年10月 1日	
世帯主氏名	国保 太郎	
住所	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	
保険者番号	090654	
保険者名	〇〇〇	
一部負担金の割合 裏面参照		

保険者印
縦12mm以内
横12mm以内

国民健康保険被保険者証は、毎年10月1日に更新されます。本年も9月24日頃の発送を予定しております。到着までに数日を要すると思われますが、9月30日になっても届かない場合は、保険環境課 国保医療係 ☎81-1836)にお問い合わせください。

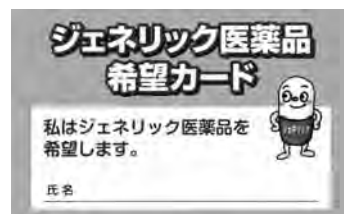
現在お持ちの被保険者証は、9月30日で期限切れとなりますので、ご注意ください。

なお、10月1日以降になりましたら、役場保険環境課か町民生活課または稲葉・南犬飼出張所へ返還して下さるようお願いいたします。



ジェネリック医薬品希望カードを ご利用ください

保険証の更新にあわせて、
『ジェネリック医薬品希望カード』を同封いたします。
ジェネリック医薬品をご希望の場合にご利用ください。
カードを提示することで、病院や薬局の方にジェネリック
医薬品に変更する意思があることが伝わります。



ジェネリック医薬品（後発医薬品）は、最初に
作られた薬の特許終了後に、厚生労働省の認可の
もとで製造・販売された薬です。

安全性も品質もほぼ同じで、新薬に比べ低価格
のため、自己負担額の軽減や国民医療費の節減・
医療保険制度の安定にもつながります。

⚠️ ご注意

- ・すべての薬にジェネリック医薬品があるわけではありません。
- ・ジェネリック医薬品を取り扱っていないかったり、取り寄せになることもあります。
- ・医師が使用を認めない場合は、ジェネリック医薬品に切り替えることができません。

年1回、特定健診を受診しましょう



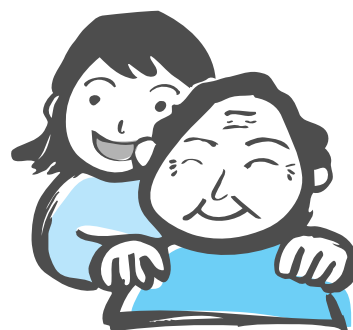
国民健康保険の被保険者で40歳から74歳の方の特定健診は、
平成20年度からはじまった健診制度ですが、生活習慣病になる
前の段階で異常を発見し、生活改善などで予防することを
目的とした検査です。早い段階から生活習慣病の芽を摘みと
ることで、長寿社会における「健康寿命の延伸」と「医療費
の削減」を図ることがねらいですが、自分自身の健康状態を
確認し、生活習慣を振り返る大切な機会でもあります。生活
習慣病予防と健康づくりのため、年に1度は特定健診を受け
ましょう。

特定健診の受診申込みは随時受け付けています。

高額医療・高額介護合算療養費制度について

○世帯内の国民健康保険の被保険者の方が、1年間(毎年8月～7月末)にお支払いされた国民健康保険と介護保険の自己負担額を合計し、基準額を超えた場合に、その超えた金額を支給します。

※今回の申請分は、平成20年4月～平成21年7月(16ヶ月)の自己負担額が次の()内の基準額を超える場合には、その超えた額と平成20年8月～平成21年7月(12ヶ月)の支給額の多い額を支給します。



70～74歳の方

- ① 高齢受給者証の負担割合が「3割」となっている場合……………67万円(89万円)
 - ② ①・③・④以外の場合……………56万円(75万円)
 - ③ 世帯主及び世帯に属する被保険者全員が町民税非課税の場合……………31万円(41万円)
 - ④ ③のうち、全員の所得が一定以下※……………19万円(25万円)
- ※年金収入80万円以下等

70歳未満の方

- ① 世帯の被保険者全員の合計所得が一定以上※の場合……………126万円(168万円)
- ※合計所得600万円超
- ② ①・③以外の場合……………67万円(89万円)
- ③ 世帯主及び世帯に属する被保険者全員が町民税非課税の場合……………34万円(45万円)



申請手続き

○支給の対象となる被保険者の方には、12月頃にお知らせする予定です。お知らせが来た場合は、町保険環境課に申請してください。

ただし、次に該当する方には、申請の対象となる旨のお知らせができない場合があります。

- ◆ 平成20年4月から平成21年7月末までの間に、
 - ・町に転入、町から転出等をされた方
 - ・他の医療保険から国民健康保険に移られた方



国保だよりに掲載の問合せ・申請は

●町民生部保険環境課国保医療係 ☎81-1836

ニューフェイス・ALT(外国語指導助手)紹介

前任者の任期満了により、新たに二人のALTがこの夏着任しましたので、ご紹介いたします。

ALTは、外国人による生の英語による授業や諸活動により、国際理解と生きた英語学習の推進を図る目的で招致し、主に両中学校で英語の授業に関わっています。また、小学校にも月に1～2回定期的に訪問して、児童たちと触れあっています。街角などで見かけましたときは、声をかけてあげてください。本人たちが書きました自己紹介文をご紹介します。

ホールフォード キムバリ サンドラ フランク

Holford Kimberly Sandra Frank

出身：米国 ネバダ州

ヘンダーソン



Introduction

My name is Kimberly Holford. I am from Las Vegas, Nevada in America.

In May I graduated from college. In college I studied International Relations and Japan Studies.

From 2007 to 2008, I studied abroad at Tsuda-Juku University.

I came to Japan because I wanted to study Japanese and Japanese culture.

私の名前は、ホールフォード・キムバリです。アメリカのネバダ州ラスベガスから来ました。

5月に大学を卒業しました。大学では、国際関係学と日本研究を勉強しました。2007年から2008年の1年間、津田塾大学に留学しました。

日本語と日本文化を勉強したくて日本に来ました。

ルーク ジミー

Luc Jimmy S

出身：米国 マサチューセッツ州

ボストン



Introduction

My name is Jimmy Luc. I am from Boston, MA, USA.

I graduated from Brandeis University. There I studied Economics and East Asian studies.

This is my first time in Japan. I hope to learn more about Japanese history and culture.

私の名前は、ルーク・ジミーです。アメリカのマサチューセッツ州ボストンから来ました。

ブランダイス大学を卒業しました。大学では、経済学と東アジア学を学びました。

初めて日本に来ました。日本の歴史と文化について、もっとたくさん学びたいです。

開かれた町政を目指して



平成20年度壬生町個人情報保護条例の運用状況について

平成20年度の個人情報保護条例の運用状況をお知らせします。

平成20年度末現在の取扱事務登録件数は619件となっています。個人情報開示等の請求はありませんでした。

個人情報開示等の請求件数	0 件
個人情報開示等請求の決定件数	0 件
不服申立ての件数	0 件

※壬生町個人情報保護条例とは？

個人情報の取扱いに関して、個人の権利利益の侵害を防止し、町の個人情報の保護施策の基本的事項を明確にして、個人の基本的人権を擁護することを目的としています。

「情報公開制度」に関する問合せは

●町総務部総務課文書法規係 ☎81-1807

平成20年度情報公開制度利用状況

平成20年度の情報公開制度の利用状況についてお知らせします。

★情報公開制度とは、町民の皆さんの町政に対する理解・信頼を深め、「より開かれた町政」の実現のため、町の持っている情報を公開する制度です。平成20年度の公開請求は次のとおりでした。

No.	項 目	件 数	
1	請 求 件 数	2 7 件	
2	実施機関別内訳	町 長	2 7 件
		教育委員会	0 件
		議 会	0 件
		農業委員会	0 件
3	決定内容別内訳	公 開	2 0 件
		部 分 公 開	8 件
		非 公 開	0 件
		不 存 在	3 件
4	不 服 申 立	0 件	

★請求件数は、請求書が提出された数で、請求項目がそれぞれ異なるため、決定内容別内訳の件数の合計とは異なります。



田んぼまわりの生き物調査を行う

7月20日、下稲葉地区の下稲葉・水と緑を守る会^{あかぎかず}（赤木和男会長）では、田んぼまわりの生き物調査を行いました。

この調査は地域の環境に対する意識の向上を目的として行われ、今回は稲葉小学校と壬生小学校の児童やPTA役員等の総勢91名が参加しました。

夏の日差しの中、児童たちは長靴をはき大きな網を持って水路に入り、生き物を探しました。そして地域の方から魚の見分け方や生き物の生態などを教わりました。農地・水・環境保全向上対策事業の一環として行われた今回の調査では、コイ、ギバチ、ナマズに加え、大変珍しいスナヤツメやタガメも観察できました。

壬生町消防団夏季点検

8月1日、壬生町総合運動場において、壬生町消防団^{せきもと}（関本和夫^{かずお}団長・団員202名）による夏季点検が実施されました。

消防関係殉職者に対し黙祷を捧げた後、清水英世^{しげし}町長、細井敬一^{けいいち}町議会議員、菊地剛石^{きくちつよし}橋地区消防組合消防長等による全団員の服装点検、続いて、全分団による機械器具点検、ポンプ操法及び放水点検が行われました。



梅ジュースを作りました

壬生寺保育園裏庭の梅の木に、今年も梅の実がたくさんなり、その実を園児たちが収穫し、年中・年長児で梅ジュースをつくりました。

年中児は梅の実を水できれいに洗い、タオルでよく拭き、年長児が梅の実に竹串で小さな穴をたくさんあけていきました。始めは悪戦苦闘していた園児たちも、コツをつかむと楽しくなって、上手に作業を進めていき、全クラス分の梅ジュースを作ることができました。

夏の暑気除けと健康増進のため、壬生寺保育園で毎年作っている夏限定のおいしい梅ジュースに、子どもたちはみんな、とても喜んでいました。



2009年11月（壬生地区の市街化区域の一部地域）

壬生町にケーブルテレビが開局します！

ケーブルテレビ・光インターネット・光電話がいよいよ壬生町でもお使い頂けます！
以下の日程で説明会を行います。※ご都合に合わせてどちらの説明会にもご参加いただけます。

日時：10/3（土）19:00～20:00 場所：壬生中央公民館

（下横町・今井・栄町・仲通町・城内・城南 各自治会の皆様）

日時：10/4（日）19:00～20:00 場所：上新町公民館（上通町・万町・上新町 各自治会の皆様）

※駅東・元町・表町の地域については来年1月開局予定です

ケーブルテレビ TEL:0282-25-1811



せき やちゅういち

とちぎ自然塾（関谷忠一塾長）スタッフによるサポートで、浮き輪川下りやアユのつかみ取りを楽しみました。

生涯学習館親子ふれあい教室

8月2日、生涯学習館主催の親子ふれあい教室で鹿沼市大芦川の上流において「清流での川遊び体験」が行われました。

小学生や幼稚園児などの親子10組30人は、町のバスで古峰原街道の鳥居手前の河原にやってきました。県内有数の清流である大芦川の上流は、大きな岩石の間を澄んだ冷たい水が流れ、水中メガネで中を覗くとヤマメやイワナがたくさんいるようなところです。

当日は小雨混じりの天候でしたが水着に着替えた子どもたちは、

親子で朝食作りに挑戦

夏休み期間中の8月4・5日、壬生小学校において家族料理教室が開催されました。

これは、児童やその親たちに朝食をとることの大切さについて理解を深め、バランスのとれた朝食を家庭で実践してもらおうと行われたもので、小学2年生と5年生の親子が参加しました。

J A しもつけの協力で地元産の農作物を使い、ロコモコ・かぼちゃのスープ・ヨーグルトスムージー作りに挑戦した児童たちは、お母さんたちの助けを借りて料理が完成すると、「おいしいね」などと親子で会話しながら、大喜びで自分たちが作った料理を食べていました。



関東中学校大会出場を報告

8月5日、県大会を勝ち抜き関東大会に出場を決めた壬生中の生徒が、出場の報告に町長室を訪問し、町長から激励の言葉を受けました。

●関東大会出場者（敬称略）

壬生中剣道部

おつかのひろ しのはるかひろ うえの そのかず ま すずき たかむね
大塚信裕、篠原崇宏、上ノ園一真、鈴木貴宗、
さとうたくみ たなかこうへい たがやあゆみ
佐藤匠、田中浩平、多賀谷歩

水泳部

たにくみずき
谷黒瑞希

祭の主役は子どもと高齢者

第31回目のいずみ夏祭りは、これまで会員同士で構築してきた実績、流した汗により、楽しく・思い出に残るものとなりました。

雄琴神社の黒川宮司から教えていただいた神輿の謂れを子どもたちに伝えた後、子ども神輿が、大人たちに守られながら元気よく公園をスタートしました。

鈴木前自治会長が出店したかき氷屋もあり、祭は最高潮に。最後を飾る福引大会は、くじを引く担当を高齢者をお願いしたところ、会場からの「いつまでも元気で」の声に、笑顔で応える高齢者のみなさんの姿が大変印象的でした。





壬生っ子に熱血指導 リンク栃木ブルックス

8月6日、睦小学校体育館でバスケットボールの練習に励んでいる、睦小と東小の子どもたちからの呼びかけで、リンク栃木ブルックスの現役プロ選手が練習指導に来てくれました。

子どもたちはプロの選手(尾崎裕巳・椎名雄大選手)からボールの扱い方、ドリブルの強い突き方、シュート時のボールの扱い方、ボールを受けてのシュートの仕方等の指導を真剣に受け、選手と共に楽しく汗を流しました。

最後に、選手からのサインを受け、「これからも楽しく、自分の技術を磨き、将来に向かって頑張ってください」と激励され、子どもたちみんな感激し有意義な時間を過ごしました。

昆虫採取で水質調査

8月6日、しののめ公園上流の黒川河川敷において、「黒川にサケをよびもどす会(荒川富夫会長)」による水棲昆虫採集が行われ、ありんこ、壬生寺、メリーランド、森の子の4つの保育園と六美南部育成会の児童223名が参加しました。

この活動は、豊かな自然に触れながら水棲昆虫を採取して、その昆虫によって水質を調査するというもので、栃木農業高校の一杉先生の指導のもと、子どもたちは川底の石をひっくり返すなどして、夢中で水棲昆虫を探しました。

今回は、これまでの調査ではほとんど採取できなかったきれいな川に住むカワゲラ類が採取でき、黒川の水質は少し汚れていた昨年に比べ徐々に回復してきているのではないかとの結果が得られました。



保育園児たちがコスモスの種まき

8月7日、下稲葉コスモス街道花まつりの会場となる畑に、いなば・メリーランド保育園の園児たちがコスモスの種まきをしました。

これは、毎年下稲葉コスモス街道花まつり実行委員会(田邊正会長)が、両保育園の園児を招待して一緒に種まきを行っているものです。

保育園の年長児70人は実行委員会のメンバーに種のまき方を教えてもらい、30aの畑の端から一列になって種を蒔いていきました。

10月12日に開催される花まつりには、園児たちがまいたコスモスも色とりどりの花を咲かせて、訪れる人たちの目を楽しませてくれることでしょう。

コミュニティ夏祭りは大盛況

8月8日、今年で37回目となる睦地区コミュニティ夏祭りが行われました。

『あなたが主役、コミュニティ』をテーマに実施され、子どもから高齢者まで家族が揃って参加し、近年にない賑わいで大盛況でした。

ステージでは、フラダンスや手話ソング、エイサーや小学生のチアリーダーチームの元気いっぱいの演技が披露され、参加者から大きな拍手喝采を受けました。

踊りは「国谷小松連」のお囃子にのり、子どもみこしにかんぴょう踊りと参加者が一つの輪になって、夏祭りを楽しみました。





犯罪防止へしっかりパトロール

安塚中央自治会(安生勝英会長)では、自主防犯活動の一環として、防犯パトロール隊を結成し防犯活動を行っています。

隊は班長以上の役員48名で構成され、自転車のカゴに「防犯パトロール中」のワッペンを付けて、買い物の時など常時活動しています。

特に夏休み中は、校庭などで花火をする人や不審者の出入り等の心配があるため、安塚小学校構内のパトロールを入念に行いました。

4～5名で班を編成しての午後8時から夜間パトロールに、近所の方や学校関係者からは「お陰で犯罪の抑止力になっています」と感謝の声があがりました。

夏山ハイキング～自然の豊かさに感激～

8月9日、総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会主催による日光戦場ヶ原のハイキングに41名の参加者(スタッフ含む)が出かけました。

湿原に咲く草花を見ながら約9kmの道のりを4時間かけ、のんびりと歩きました。普段経験のできない自然の中での散策は参加した子どもたちにとって良い経験となったようです。また、設立準備委員会では紅葉の時期にハイキングを計画しますので、奮って参加ください。



慰霊碑参拝～終戦記念日を迎えて～

8月15日の『戦没者を追悼し平和を祈念する日』には、日本武道館において開催された全国戦没者追悼式をはじめとして、全国各地で追悼・平和祈願が行われました。

壬生町でも、この日の朝早くから遺族の方々が慰霊碑に参拝に訪れていました。正午には戦争で亡くなられた方々を想い、冥福を祈るとともに戦争のない平和な世界を願いながら、慰霊碑に向かい黙祷を捧げました。

アスベストについて学ぶ環境問題講演会

7月26日、壬生中央公民館において、藤井6自治会アスベスト処理施設建設反対の会主催による、環境問題講演会が開催されました。

当日は、清水町長ら来賓とアスベスト問題に関心がある住民約300名が参加し、科学物質アドバイザーの津布久美智子氏からは「アスベストについて」講演を、その後、福岡県久留米市の馬奈木昭雄弁護士からは、「アスベスト処理施設建設をいかに阻止するか」について講演をいただきました。



国の仕事のことなどで困ったときは、行政相談委員にご相談ください

秋の行政相談週間

10月19日～25日



行政に対する苦情などをお聞きます。

総務省では、全国に行政相談のための窓口を設置し、皆さんからの行政に対する苦情や意見・要望を受け付け、公正で中立な立場から必要なあっせんを行うなどしてその解決を促進するとともに、行政運営の改善などを図っています。

行政相談週間は、毎年5月と10月の2回行われており、今年の「秋の行政相談週間」は、10月19日～25日まで実施されます。

Q 行政相談の内容は？

A 役所の仕事(国の仕事、独立行政法人・特殊法人等の仕事、都道府県・市区町村の仕事で、法定受託事務に該当するもの・国の委任又は補助を受けて行っている仕事)についてご相談ください。

年金、医療保険、老人保健・福祉、交通安全、消費者保護など、分野は問いません。



Q 相談はどこ？

A 行政相談の窓口は、総務大臣から委嘱を受けた行政相談委員です。本町でも左記のとおり特設行政相談所を開設します。

また、行政相談委員は、月1回定期的に相談をお受けするほか、電話でも相談に応じていますので、お気軽にご相談ください。

相談は無料で、秘密は固く守られます。

特設行政相談

日時 10月22日(木)

午後1時30分～4時

場所 保健福祉センター

相談担当者

大森 忠 行政相談委員

渡邊 容子 行政相談委員

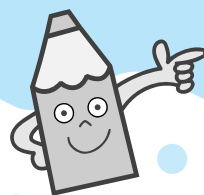
問合せ先

町総務部企画財政課情報広報係

☎81-1814

浄化槽を設置された皆さまへ

年1回の定期検査(法第11条検査)を受けましょう



浄化槽を設置された方は、浄化槽法上の「浄化槽管理者」として、適正に維持管理されているかを確認するために、保守点検や清掃とは別に、栃木県が指定する検査機関である(社)栃木県浄化槽協会による定期検査(法第11条検査)の受検が義務付けられています。

なお、定期検査のお申し込みは、保守点検を委託している業者、もしくは(社)栃木県浄化槽協会(☎028-633-1650)にご相談ください。

検査料金 1回3,000円

(保守点検、清掃に係る料金は別途かかります。)

●保守点検を受けましょう

保守点検は、浄化槽の点検、調整やこれらに伴う

修理をする作業です。毎年、浄化槽の種類や形式によって定められた回数を技術上の基準に従って行う必要があります。

県の登録を受けた浄化槽保守点検業者に委託することができます。

●浄化槽の清掃をしましょう

浄化槽に溜まった汚泥を、毎年1回以上、専門的な技術上の基準に従って引き抜く必要があります。町の許可を受けた浄化槽清掃業者に委託することができます。

●問合せ先

町民生部保険環境課環境保全係 ☎81-1834



寄付

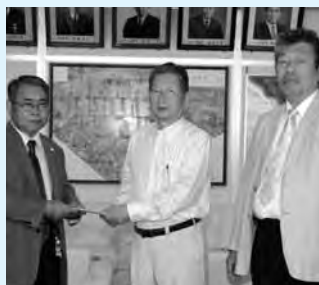
◆社会福祉協議会へ

(○数字は寄付回数)

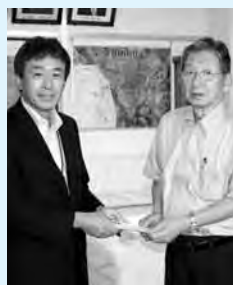
サザンクロス代表高山英雄様①1万円
NPO法人・全音連指導協会栃木県支部様⑦……7万2千656円
明るい社会作り運動栃木県東地区事務局様①……7千円
栃木県歌謡協会下都賀支部様②④5万円

◆町へ

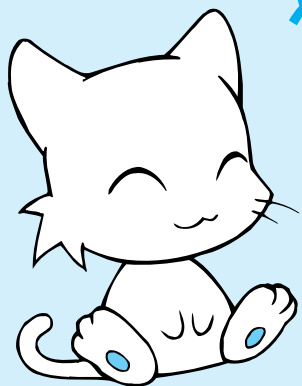
8月5日、壬生ロータリークラブ様より、社会福祉に役立てて欲しいと、町へ5万5千円の寄付がありました。



8月21日、税理士法人アミック様より、まちづくりに役立てて欲しいと、町へ6万円の寄付がありました。



みんなの広場



わが家のアイドルに

今回は11月生まれのアイドルを募集します。(締切10月20日)写真はお返しします。

応募者多数の場合は抽選になることもありますのでご了承ください。

写真裏に住所、氏名、保護者名、生年月日、電話番号を書いて、役場企画財政課(直接或は郵便で〒321-0292 壬生町通町12-22)または、稲葉・南犬飼各出張所、生涯学習館へ。

Eメールの場合は上記必要事項を記入し、企画財政課情報広報係宛 (info@town.mibu.tochigi.jp) へメールしてください。



青木 由依ちゃん(H18.6.10生)
花帆ちゃん(H20.9.2生)
(上通町)



細井 啓佑ちゃん(H19.9.10生)
(あけぼの)



松川 賢斗ちゃん(H19.9.14生)
(おもちゃのまち)



大栗 彩葉ちゃん(H20.9.18生)
(国谷新田)



『壬生領史略』は嘉永三年(1850)、碧山季美なる人物によりまとめられた地誌書で壬生藩領内の石高や各町村の名所・古跡などが、絵図とともに書かれています。壬生城についても、大手門や南御門の姿が立体的に描かれている数少ない書籍です。

また、現在は破壊されてしまった吾妻古墳の石室の様子が、寸法も含め詳しく記されているなど、考古学の分野からも貴重な資料となっています。



『スベンサー銃』は1860年アメリカにおいて発明されました。銃尾に筒状弾倉をもった、当時としては最新式の七連発式の銃で、日本へも輸入され、戊辰戦争でも広く使用されました。当時の文献から、銃一丁が33両程で取引されていたことが知られています。とくに壬生は、戊辰戦争の「安塚の戦い」が行われた地でもあり、幕末から明治初期の動乱期を語る上では、貴重な歴史資料といえます。

今回は、平成21年7月27日付けで新しく町指定文化財となった2件の文化財を紹介いたします。

1 『壬生領史略』上下二冊

個人所有

2 『スベンサー銃』三丁

個人所有

歴史民俗資料館だより

問合せ先

歴史民俗資料館
☎ 82-8544

歓声に包まれた

ふるさとまつり

夏の恒例行事である、ふるさとまつりが、8月22日、町総合公園陸上競技場において開催され、県内外から約3万人もの人が来場しました。

かんぴょう踊りには、各自治会をはじめ、多くの団体が参加し、たくさん踊りの輪を作り、花火大会では、花火協賛者の提供による花火、お祝いや記念の言葉を花火とともに贈る「記念花火」、会場に來られない壬生町ゆかりの方からの言葉を届ける「ふるさと花火」など、色とりどりの花火が打ち上げられました。

また、まつりの翌日に行われたごみ拾いには、今年も一般の方から協力をいただき、会場・会場周辺をきれいにさせていただきました。



スロヴァキア室内オーケストラ&漆原啓子

2010年2月13日(土) 18:30~開演
全指定席/3,000円 10月16日(金)発売

暖かい音色と、結成50周年を迎えた
円熟のアンサンブルは、まさに「音楽の魔法」



漆原啓子



スロヴァキア室内オーケストラ

■会場：壬生中央公民館大ホール(城址公園ホール)
※入場券は、壬生中央公民館、稲葉・南犬飼出張所、
町施設振興公社で取り扱います。
■問合せ先：壬生中央公民館 ☎82-0108



壬生東小 6年
いのう え そう た
井 上 蒼 太



表紙の写真
真夏の祭典、ふるさとまつり。
かんぴょう音頭の踊り手たちが、壬生町の
夏を演出しました。

10月の納税等	
● 町県民税	(3期)
● 国民健康保険税	(4期)
● 介護保険料	(4期)
● 後期高齢者医療保険料	(4期)
納期限	11月2日



壬生東小 4年
たなか とう 透 哉
田 中



寄付は14頁に掲載してあります。

【まちのうごき】 ●総人口 39,814人(△19) 男19,554人(△8) 女20,260人(△11) ●総世帯14,232世帯(5) () 内は前月比 平成21年9月1日現在

広報みぶ 9月号

No.604
平成21年9月23日発行

発行人/壬生町役場 〒321-0292 栃木県下都賀郡壬生町通町12番22号 編集/総務部企画財政課情報広報係
電話0282-81-1814 FAX0282-82-8262 ホームページhttp://www.town.mibu.tochigi.jp

環境保護のため再生紙を使用しています。



innode-ezweb用



softbank用